

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから



週報はホームページにも掲載→

礼 拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*キリスト教Q&A、教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2025. 8. 17.

平 和 主 日

初めに、神は天地を創造された。2 地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。3 神は言われた。「光あれ。」こうして、光があった。

(創世記1:1-3)

あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」

(使徒言行録1:8)

日本キリスト教会 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。 振替：02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電 話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2025年8月17日 No.33
聖霊降臨後第9主日礼拝（平和主日）

司式 長老吉田正幸

奏 楽 ハートマン純子

招きの言葉：ヨハネ3：5～6

■イエスはお答えになった。「はっきり言うておく。だれでも水と霊とによって生まれなければ、神の国に入ることはできない。肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。

讃美歌 I－7

悔い改めの言葉：ルカ11：13

■このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして天の父は求める者に聖霊を与えてくださる。」

讃美歌 I－545

聖 書 ローマ8：16（新p284）

祈 り

讃美歌 I－67

説 教 「霊による証し」

牧師 稲生義裕

讃美歌 I－205

聖 餐

讃美歌 I－353

信仰告白 使徒信条（週報裏面）

献 金

主の祈 （週報裏面）

頌 栄 I－542

祝 祷

アーメン三唱

後 奏（聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を）

きょうの聖書

16 この霊こそは、わたしたちが神の子供であることを、わたしたちの霊と一緒に証ししてください。

—2025年2月2日総会にて決議—
2025年度主題『つかえる・つながる・ひびきあう』
聖書 申命記6：4～5/ヨハネ14：19b～20

礼拝後 礼拝後 平和集会 映画「クレッシェンド」社会問題委員会 軽食あり、ふるってご参加を。

今週の集会

- ・18日(月)10:30 札幌発 18:30～北海道外キ連夏期キャラバン 講演「18:30～20:30「共に生きてる仲間たちオールドカマー・ニューカマー」林炳澤さん 湯の川カトリック教会にて（函館市）、
- ・19日(火)10:00 手仕事倶楽部
- ・20日(水)10:00～12:00 ご近所さんとの健康作りの会 10:30 祈り会 I/18:00 II（LINE参加可能）
- ・21日(木)9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室 9:00 冷蔵機器の搬入 10:00～弁当調理(10:30 移動スーパー)13時頃食事を
- ・22日(金)9:30 弁当準備(12:15 路上・札バプ・薄野デイベイディにて手渡し) 12:00～15:00 とよひら食堂夏フェスタ

牧師の予定（上記以外）、札幌資料館にて

- ・18日(月)13:30～16:00 市民自治を創る会「総動員戦争体制と人権」小林久公さんエルプラザ4F
- ・22日(金)「戦争とメディア」上丸洋一さん（元朝日記者）
- ・23日(土)12:00 食材調達

次主日の予告（2025年8月24日）

礼 拝 聖霊降臨後第12主日礼拝（ライブ配信）

聖 書 ローマ8：17（新p284）

説 教 「キリストと共同の相続人」

讃美歌 I-10、545、68、365、544

司式：長老武蔵 学 奏楽：川名祐紀子

礼拝後 高校生以上の集い

報 告

- ・10日(日)礼拝出席 28 ,子ども0,幼1,
礼拝献金 ¥15,517 高校生以上の集い：8
- ・13日(水)祈り会 I：4 II：3
- ・15日(金)とよひら食堂 320(教会 159,札バプ 110,
大通 21,薄野デイベイディ 21,配達 0,ボラ 9(9))

お知らせ

本日礼拝後 2025平和集会

映画「クレッシェンド」上映

パレスティナ・イスラエル問題を背景に、若者のオーケストラ編成の実話を題材にした物語

22日(金)12:00～15:00

第3回 とよひら食堂夏フェスタ「こども居場所」お祭りメニューの食べ物と音楽・芸能をお楽しみください。フェスタ詳細は、チラシを。

ボラさんを募集。前日10:00～、当日9:30～地域の方々若者センターの方々・高校生の力添えを頂いています。一緒に楽しみましょう。

*23日(土)～31日(日)阿波根昌鴻写真集成 札幌資料館にて

*25日(月)7:30 朝ごはん弁当

14:00～16:00「辺野古現場闘争と阿波根昌鴻から学ぶこと」大畑豊さん クリスマスセンター

*9月7日(日)13:30～18:00 板垣雄三講演会「迷走する人類の未来設計～人間の尊厳がかかる抵抗権を見直そう～」

*21日(日)ライブミュージック&アートセッション① パーカッションとトランペット with ライブ書道&ダンス